

本物。鹿児島真産品訪
特探

2014かごしまの新特産品コンクール 鹿児島市長賞

大島紬。ポンチヨ
「奄美の杜」

大島紬の生地全体に奄美の妖精「ケンムン」やソテツなどをそれぞれ表現したシヨール風ポンチヨ。幾通りもの着こなしが楽しめます。
鹿児島市にある大島紬洋装工房TOKARA（叶織物）の窪田かおるさん
にお話を伺いました。

素敵なデザインですね

こだわったポイントは

今後の抱負を聞かせてください



大島紬ポンチヨ「奄美の杜」
価格108,000円(税込) (縦37cm×横145cm)

大島紬ポンチヨ「奄美の杜」は、奄美の自然をテーマに「海」、「ケンムン(奄美の妖精)」、「ソテツ」、「星空」、「魚」の5種類を制作。奄美の雄大で躍動的な自然を、同じく奄美の自然が育んだ伝統的工芸品である大島紬で表現しました。奄美と大島紬の魅力をより深く感じていただけたらと思います。

県内外に出展する機会が多く、出展先では大島紬の良さをお伝えしながら、商品に対するご意見などを直接伺うのですが、「こんな大島紬は今まで見たことがない」と好評です。
一般的な大島紬は、パターン化した図柄を繰り返してひとつの反物を制作しますが、私たちの工房では図柄をパターン化せずに1枚の絵画のような反物を織り上げます。今回ポンチヨを制作したのは、当工房の特徴である生地一面に描かれた図柄を生かしたかったから。洋服に仕立てると生地を裁断しなくてはならないため、大きな図柄はわかりにくくなってしまいますが、ポンチヨにすることで、ダイナミックな図柄が際立つ仕上がりになりました。通常、分業で行う大島紬の糸の加工、染め、織り、仕立ての作業を全て当工房で行っていることが自由な制作を可能にしています。

「新しいものを作る」が工房のコンセプト。ひとつの商品を作りながら、次の商品のイメージが浮かぶので、アイデアに困ることはありません。これまで誰も作ったことがないような商品作りこれからも挑戦していきたいです。奄美大島出身で伝統工芸士の資格をもつ両親の元で、幼い頃から機織りの音を聞いて育ったので、大島紬に対する思いはひとしおです。受け継がれてきた伝統の技を大切にしつつ、新しい大島紬の可能性を追求していきます。



洋服に仕立てやすい生地にするため、工房独自の技法で織り上げます。



「新しい商品づくりには、両親の助言が不可欠です」と語る窪田さん。

プレゼントコーナー

大島紬創作織「Color Osima」がま口ポーチを2名様にプレゼント。(縦11cm×横15cm:赤 または青) ※色は選べません

応募締切 平成27年10月30日(金)

応募方法

ハガキ、FAXまたは電子メールに
①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業
⑦電話番号 ⑧プレゼント商品名を記入のうえ、下記までお送りください。

ハガキ宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしまプレゼント係」

FAX 099(286)2119 (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp (件名は「グラフかごしまプレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



大島紬洋装工房TOKARA
(叶織物)
〒890-0073
鹿児島市宇宿9-22-14
電話099-2665-2408
FAX099-2665-2408

広告